

いなさの風

No.20

令和6年 12月5日

〒852-8011 TEL095-861-2650

長崎市稲佐町11番1号

長崎市立稲佐小学校長

岡田 政宏

学校教育目標 **たくましく未来を切り拓く子どもの育成**
「**なりたい自分になる**」いなさっ子の**学びの多様化**に応える



持久走大会&クリーン作戦

地域の皆さんと共に育成協行事に参加しよう

稲佐小学校区では、子どもたちの健やかな成長を見守るため、自治会長様をはじめとする地域の皆さんによる育成協行事が活発に行われています。

11月24日(日)北風が吹く中、元気に6年生の代表児童9名が参集しました。地域のの方に先導されながら観光ホテルのわきを通り、ごみを拾いながら稲佐山まで登りました。落ちているごみは、主にタバコなどの大人の出すゴミばかり。(そんな大人にならないでね!)稲佐山の広場には、西公民館区の子どもの他、小中学校の子どもたちが同じように参集しており、担当の福田中学生徒が総合回収を行い、その後の交流会も運営してくれました。

11月30日(土)は、16年生合計152名の子どもたちが参加して持久走大会が行われました。1番になった子は当然すごいのですが、ペリス配分を考えて最後まで完走した子のゴールシーンでは感動して涙腺がゆるんでしまいました。(様子は動画で!)

親子授業開催(2・3年)

11月22日に3年生、29日に2年生の親子共同授業を実施しました。講師はいずれもスポーツクラブ「オリンピック」のお二人で、アイスブレイクや各部位の感覚刺激を伴う運動を親子で楽しみながら取り組みました。我が子以外の同学年の子どもたちの様子も分かったのでは。

親子授業

2年生親子

3年生親子



さあ、クリーン作戦を始めよう！オー！

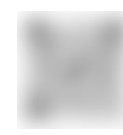
※BGMは稲佐小学校のホームページ等で公開しています。

子どもに委ねる学びへの挑戦(2年生は学びの方法選択から)

11月25日に、2年1組で算数の研究授業が行われました。これまで、高学年が先行して公開授業を進めてきましたが、初めての低学年での授業公開となりました。10月に視察に行った山形県の実践校では、1年生から45分をまるまる子どもたちに委ねる授業が展開されていました。しかし、まだ自分で学びの見通しを立てたり、自分にとって必要な学びを理解できていない子どもたちの姿もありました。「学び方のスキル」は、学びの経験と教師の指導を重ねて行く中で

徐々に習得されていくものと思われそうですが、まだ手探りで研究を進めている本校では、高学年と同じような取組ではなく、まずは学習の「方法」や「順番」を『選択』したり、自分に適した方法・内容・時間等を『判断』したりする取組から進めたいと思っています。自分なりに選択判断して学ぶ2年生の「方法選択学習(一部)」の様子は動画でご覧ください。

2年生 算数科授業



サッカー、バスケットなどスポーツ観戦もお好きとのこと。稲佐小にいるうちに、スタジアムシティにスポーツ観戦に行ってくださいね。自分の目標に向かって、あきらめずに突き進む稲佐っ子になってほしいそうです。

先生

No.20



今回は、稲佐小のGIGAスクール推進を担当してもらっている1年2組担任の〇〇(〇〇〇〇)先生です。大學生になっても教師になるべきか悩んでいましたが、教育実習で充実した時を過ごす中で、やはり教師になりたいと決意を固めたそうです。最近では、軍艦島(端島)を舞台にしたテレビドラマ「海に眠るダイヤモンド」にはまっているそう。フルマソン出場経験が2回もある〇〇さん。野球、

しし座

あきらめたら
そこで試合終了

〇〇先生

ケセラセラ

朝から、玄関前で子どもたちに挨拶をしているとき、運動場の向こうのロープウェイ側に見える小山(宝珠山)の頂上にはたたく丸が気になっていました。稲佐山クリーン作戦の時に育成協事務局長の穂山(あきまさ)さんから「淵神社の旗ですよ。」と教えていただきました。形がきれいなおわん型で、子どもの時に好きだった爪楊枝の日の丸を刺したオムライスに見えていたのは私だけでしょうか。そのような時、11月30日の長崎新聞の「石だたみ」コーナーにこの「日の丸」のことが掲載されていました。淵神社が1965年から揚げ始めたとのことで、私の年齢とほぼ一緒。2019年に閉園した宝珠幼稚園では、庭から見えるこの日の丸目指し、みんなで山登りをしていたとのこと。卒園生には、あの福山雅治さんがいたとのことですので、福山少年もあの日の丸目指して登っていたのかなあなんて感慨深く見上げてしまっています。ちなみに、淵神社で販売されている「福お守り」は、福山ファンの定番アイテムになっているとのことですよ。

